

分野:スマートポート、スマート倉庫、物流プロセスの自動化



Verily Visionは、より良い運用効率、コスト管理、セキュリティのためのイノベーションで、物流とサプライチェーンの変革を推進するというビジョンを掲げています。最新のサプライチェーンソリューションの統合と深層学習コンピュータービジョン技術の開発における専門知識と経験をもつタイの物流トータルソリューション・システムインテグレーターです。

Verily Visionは現在、港湾・倉庫・工場などの物流事業者向けに、貨物のコンテナ番号とトラックのナンバープレートのデータを確認するCCTV(有線TV)による自動認識と管理システム(ターミナルOS、倉庫管理システムなど)を連携させた「コンテナトラック・ゲートオートメーション」を主カソリューションとして提供しています。

社会が抱える問題とその解決策

弱点: 物流事業者(港湾・倉庫・工場)のコンテナおよびトラックデータ(コンテナ番号、トラックナンバー、コンテナの損傷等)の確認作業が、手作業や非標準化により非効率的であること。

解決策: ディープラーニングを活用したCCTV分析ソリューションによる「Verily Visionコンテナトラック・ゲートオートメーション」の自動プロセス活用により、リアルタイムでデータを自動で集め、管理システム(ターミナル運用システム、倉庫管理システムなど)と統合して自動検証プロセスを実現し、運用効率と安全性を高めます。

創立年	2016
ウェブサイト	https://www.verilyvision.com/en/
所在地	サムットプラカーン県(タイ)
資金調達	商業段階/資金調達なし
世界市場での実績	タイ、マレーシア
日本語対応	× (Hack Osaka 2022商談会では逐次通訳あり)

自社・製品の強み

- システムの最適化とカスタマイズ
- コンテナ損傷自動認識システムの高度な機能
- システム統合の柔軟性とハードウェアのブランド非依存性
(特定ブランドのハードウェア(cctvなど)は必要ありません)

ビジネスモデル

- プロジェクトベースの導入

Hack Osakaの参加目的

- 潜在的なビジネスパートナー(物流システムインテグレーター、サプライチェーンソリューション部門)を見つけるため。
- 潜在的なお客様(港湾、輸出入倉庫)を見つけるため。